報道関係各位

**鶴ヶ島市からのお知らせ**

令和7年1月14日発表

**タイトル**

「つるがしま物語」の作者を迎えて講演会を実施します

**内容**

鶴ヶ島市出身の伊藤有沙さんが美術大学卒業時に制作した、旧石器時代から今 に至る鶴ヶ島の暮らしや文化を描いた作品が全１０冊の絵本となりました。「本作 品を通して、現在の鶴ヶ島ができるまでの変遷をたどり、このまちに紡がれてきた 『想い』を感じて頂けると幸いです」と話す伊藤さん。講演会の内容は、「つるがしま 物語」の朗読と、伊藤さんご自身の想いを含めた意見交換会となります。

**日時**

令和７年１月２５日（土）

**時間**

１４時～１５時３０分 （受付１３時３０分～）

**会場**

鶴ヶ島市南市民センター

**テーマ**

「地域での暮らしと鶴ヶ島の今後について」

◎ 語りべによる「つるがしま物語」の朗読 ※語りべは朗読サークル「風見鶏」６名

◎ 意見交換会 作者（伊藤有沙さん）とパネラー５名 （小学５年生２人、鶴ヶ島清風高校３年生、 市内商店店主、地域住民）との意見交換

◎ 来場者との意見交換

本講演会に合わせて、1月19日(日)から2月7日(金)まで、 南市民センターロビーにおいて絵本原画の展示を予定しています。

**連絡先**

担当部署： 市民生活部南市民センター 町田

電話：049・287・0235

メール：10400040@city.tsurugashima.lg.jp